

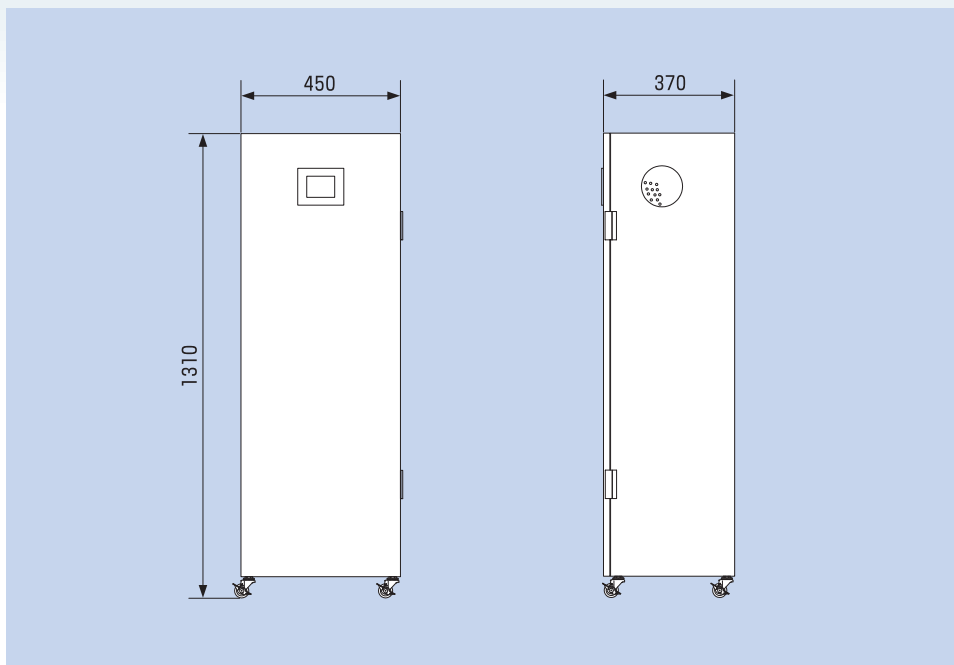
1000
Total Organic Carbon

仕 様

型 式	HK-TOC1000X	HK-TOC1000S
測 定 対 象	水中の不揮発性有機体炭素	
測 定 方 式	酸性空気曝気式無機炭素除去及び乾式酸化赤外分析法	
測 定 レンジ	0～100～1000mg/ℓ	
タッチパネル	3.8型TFT カラーLCD	3.8型STNモノクロLCD
繰 返 し 性	±2%F.S	±5%F.S
ゼロ安定性	±2%F.S	±5%F.S
スパン安定性	±2%F.S	±5%F.S
測 定 周 期	約5分～※	
校 正 方 法	フタル酸水素カリウムによるスパン校正	
洗 浄 水	蒸留水	
試 薬	塩酸（試料pH 調整用）	
周 囲 温 度	0～40℃	
キャリアガス	純空気（オプションでコンプレッサー使用可）	
運 転 重 量	約80kg	
電 源	1φ-AC100V、500VA	

※洗浄回数、測定回数の設定等により異なります。

外形寸法図



TOCをスピーディーかつ
的確に自動測定します。

TOC
Total Organic Carbon
HK-TOC
全自動TOC分析装置
1000



⚠ 安全に関するご注意

- 1/廃水は、人体に害を及ぼす危険があります。むやみに触れないよう、また、触れる場合は、保護具を着用してください。
- 2/感電防止のため、制御盤の必要操作部以外はむやみに手を触れないでください。
- 3/機器類の整備は必ず停止中に行ってください。

株式会社エンバイシス <http://www.envisys.co.jp/>

本 社 〒670-0972 兵庫県姫路市手柄2丁目121番地
TEL:079-234-1804 FAX:079-233-0395

大 阪 支 店 〒530-0015 大阪府大阪市北区中崎西2丁目2番1号 東梅田八千代ビル3F
TEL:06-6360-1266 FAX:06-6360-1277

東 京 営 業 所 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2丁目10番11号 写真製版会館4F
TEL:03-5226-2571 FAX:03-5226-2574

技術研究所・工場 〒671-2134 兵庫県姫路市夢前町菅生間923-2
TEL:079-335-3378 FAX:079-335-3141

福岡出張所 〒812-0043 福岡市博多区堅粕5丁目6番21号 ノアーズ・パーク博多北603号
TEL:092-292-5755

※仕様及びデザインは予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

株式会社エンバイシス

低炭素社会への一環として、排水発生源での有機炭素を管理することは、より高度な環境保全対策に繋がります。エンバイシスの全自動TOC分析装置なら、TOCを全自動でスピーディーに測定し、発生源における有機炭素を的確に監視し、水質管理の省力化に貢献します。

Total Organic Carbon HK-TOC1000

全自動TOC分析装置



有機汚濁指標であるTOC (Total Organic Carbon: 全有機体炭素量) は、炭素を基準とした指標で、水中の全ての有機体炭素量を表します。また、水質汚濁防止法における有機汚濁指標であるBOD、COD※は、水中の有機汚濁物質を分解するときに消費される酸素量を表します。BOD、CODは難分解性有機汚濁物質に対しては有効ではなく、また、測定に時間がかかります。そこで、TOCがBOD、CODといった指標に相関があることにより、短時間で測定が可能なTOC分析装置が、事業場排水の水質監視や、排水処理設備の運転管理に幅広く利用されています。エンバイシスの全自動TOC分析装置なら、使いやすさ、メンテナンス性、コスト面に優れているため、環境保全対策としての水質管理に安心してご使用頂けます。

※BOD (Biochemical Oxygen Demand: 生物化学的酸素要求量) は、微生物が有機物を酸化分解するために必要な酸素消費量、COD (Chemical Oxygen Demand: 化学的酸素要求量) は、水中の被酸化物質 (有機、無機両方) を酸化させるのに必要な酸素の量をあらわします。水質汚濁防止法では、河川の有機汚濁指標としてBOD、湖沼、海域の指標としてCODが採用されています。



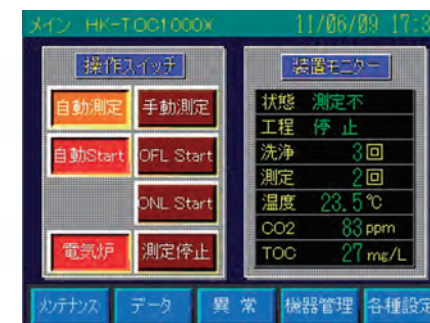
TOCを全自動でスピーディーかつ的確に測定

- 試料のサンプリングから測定までコンピューター制御により全て全自動でスピーディーに行います。
- 測定開始時間、測定間隔、測定回数などを状況に応じて自由に設定出来るため、的確な測定が行えます。

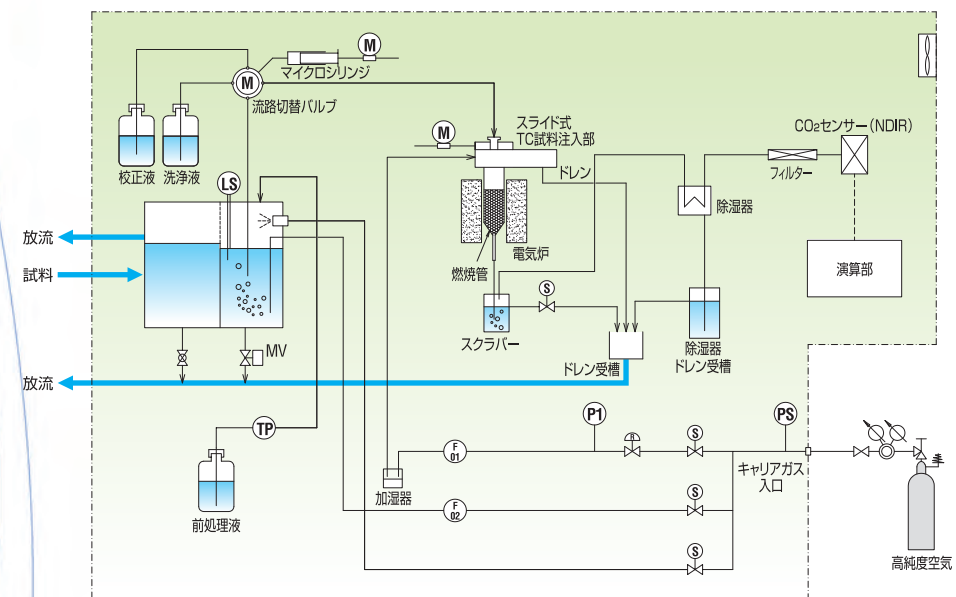
視認性が良く操作しやすいタッチパネル搭載※

- 装置の運転状況などを分かりやすく表示し、各種設定などが簡単に出来るタッチパネルを採用しています。
- 警報履歴画面は、各種警報が時系列で表示されるため、トラブル発生時の原因解明に有効なツールです。
- TOC測定値のロギング (データ記録) 画面が付いており、このロギングデータはCSV形式でUSBメモリーに自動保存されるので、パソコンによるデータ管理も容易に出来ます。

※HK-TOC1000Xiは3.8型TFT カラーLCD、HK-TOC1000Siは3.8型STNモノクロLCD。



■ フローシート



〈測定方法〉

測定対象の試料をスクリーンにより固形分を除去して計量槽に一定量サンプリングします。サンプリングした試料をpH3以下に調整し、キャリアガスとともに触媒が充填された高温の燃焼炉の中で燃焼させ、燃焼ガス中の炭酸ガス (CO₂) 濃度を非分散形赤外線分析計 (NDIR) で測定し、あらかじめ設定された有機体炭素 (TOC) 濃度と炭酸ガス (CO₂) 濃度の検量線により、有機体炭素 (TOC) 濃度を算出します。

コンパクトな一体型

試料サンプリング部、試薬部、測定部、試制御部すべてがボックスに納まる一体型なので、設置スペースが小さくてすみます。

万全な出荷体制

工場出荷時にはお客様のご使用環境に応じて専門スタッフにより試運転調整・検査を行います。さらに、お引渡し時には現場にて試運転調整を実施し、万全の体制で納入します。

メンテナンスサービス

メンテナンス契約により、弊社専門スタッフが装置の保守・点検をバックアップします。

■ オプション

遠隔監視システム

遠隔に設置されたパソコンにより、タッチパネル画面が閲覧出来ます。また、タッチパネルのUSBメモリーに保存されたサンプリングデータや警報履歴データの操作 (閲覧・コピー・削除) が可能です。

※HK-TOC1000Xのみ対応で、パソコンとはイーサケーブルで接続するため、別途工事が必要です。

キャリアガス自動供給装置

純空気ポンペの代わりに、コンプレッサーによりキャリアガスを自動で供給します。